

こんねんどひょうご
今年度標語

「わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい」
(ルカによる福音書 22 章 32 節)

2023年9月24日 (No26)

主日礼拝

せいれいこうりんご しゅじつ
(聖霊降臨後 第15主日)

しかい
司会：荻野 仁

黙 祷
讃美歌
祈 り
聖 書

8 5 (二回)

いち どう
一 同
司会者

〈ルカ福音書 20 章 20～26節〉
(新約聖書149 頁)

しかいしや
司会者

讃美歌

3 5 1

いち どう
一 同

証し 「トマスによる福音書 ～当事者研究の始まり～」
山根 耕平

讃美歌

4 6 3

いち どう
一 同

献金と感謝の祈り

いち どう
一 同

主の祈り

6 2

いち どう
一 同

頌 栄 キリストの平和が (1・5)

いち どう
一 同

黙 祷
報 告

あたらし 新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

【本日の集会】

◇ 主日礼拝 14時 於 礼拝堂

【今週の集会】

◇ 一緒に聖書を読み祈る会
・9月27日(水) 午後7時 於 礼拝堂
〈ホセア書 11章 1～7 節〉 (旧約聖書1416 頁)
讃美歌

【次週の予定】

◇ 主日礼拝
・10月1日(日) 午後2時 於 礼拝堂
聖 書
讃美歌

◇ 一緒に聖書を読み祈る会

・10月4日(水) 午後7時 於 礼拝堂
〈ホセア書 11章 8～11節〉 (旧約聖書 1416 頁)
讃美歌

《9月の礼拝》

9月24日 信徒の証 山根耕平

10月1日 牧師説教 山本光一

*9月は、牧師が長期間浦河を不在します。

【来週の礼拝司会者を決めましょう】

- ① 和田智子 ② 広瀬秀幸 ③ 吉田公子 ④ 伊藤知之 ⑤ 山根耕平 ⑥ 岸澤恵美 ⑦ 高崎晋 ⑧ 山本潔 ⑨ 早坂潔 ⑩ 荻野仁

《お知らせ》

◇ 役員の方々は、役員会が10月2日(月)の16:30から礼拝堂でありますので、ご出席ください。

【集会統計】

集会名	出席者	献 金
主日礼拝 (9月17日)	9名	4,470円
祈祷会 (9月20日)	3名	

頌 栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたしたちのこころのすみずみにまで ゆきわたりますように
5. キリストのゆるしが わたしたちのこころのすみずみにまで 行きわたりますように

「トマスによる福音書 ～当事者研究の始まり～」

私は子ども時代に小さな教会に家族で通っていました。今でも鮮明に覚えているのは、その時の聖書の話の数々です。既存の聖書だけにとどまらない膨大な資料の中から浮かび上がる、その当時としては最新の聖書学をワクワクしながら私は聞いていました。

特に当時東京大学の教授だった荒井献さんや大貫隆さんという学者さんたちから聞いた「トマスによる福音書」の100節の話を私は今でも鮮烈に覚えています。

トマスによる福音書100節 人々がイエスに金（貨）を示し、そして彼に言った「カイザルの人々が私たちから貢を要求します」。彼が彼らに言った。「カイザルのものはカイザルに、神のものは神に渡しなさい。そして、私のものは私に渡しなさい」。

荒井献さんは言っていました。

「トマスによる福音書ではルカによる福音書本文によりながら、最後の「そして、私のものは私に渡しなさい」という一句を加筆したということになります。この一句が加えられることによって、それに先立つ「神」と「カイザル」は「私」（イエス）によって相対化されています。実際、「神」はトマスによる福音書によっては消極的にしか評価されていません。「カイザル」については、この語録以外に言及されていないので正確なことは分かりませんが、富や権力、とりわけ高官は否定の対象にされていました。いずれにしても、「私のものは私に返しなさい」の「私のもの」とは、人間に内在している本来の自己のことでしょう。」

当時、私は小学生でしたが「人間に内在している本来の自己」ってなんだろう？と思いました。しかし「人間に内在している本来の自己」は今の聖書には都合が悪いから削除されたんだろうなあと考えて、それ以上深追いしませんでした

時が過ぎて縁あって2001年に浦河に辿り着き、当事者研究なるものに出会ったときにハッとしました。「人間に内在している本来の自己」とはつまりここ浦河でやっている当事者研究という、本人が自分に向き合う研究のことではないか、と思ったのです。そうか、約2000年前に都合が悪くて一度は葬り去られたけれども「人間に内在している本来の自己」として現代に当事者研究はよみがえったんだな、と思いました。当事者研究はなんてしぶといんだ。そんな当事者研究に幸あれ！

日本キリスト教団 浦河教会

週 報

No. 26

2023年9月24日



〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

電話 (FAX) 0146-22-2904

牧師代務者 山本光一

電話 090-8274-7853